



発行所  
自由民主党本部  
郵便番号 100-8910  
東京都千代田区永田町 1-11-23  
電話 東京 03 (3581) 6211 (代表)

自由民主党ホームページ  
<http://www.jimin.jp/>



<毎週火曜日発行>

TOKYO自民党は、都議会議員選挙に墨田区で藤崎こうきさんの公認を決定し、必勝を期しています。

藤崎こうきさんは、「すみだから“東京”へ」と東京都政に臨む決意を力強く語っています。

自由民主党墨田総支部青年部長



## プロフィール

- 1990年4月墨田区生まれ
- 青山学院高等部卒業
- 東洋大学社会学部卒業 硬式野球部（全日本選手権2年連続優勝）
- 独立リーグ兵庫ブルーサンダース（13本塁打王）
- 第一回世界軟式野球大会日本代表主将（打点王ベストナイン）
- 衆議院議員松島みどり公設第一秘書
- 向島5丁目東町会副会長
- 第45回わんぱく相撲実行委員長
- 東京青年会議所墨田区委員会第50代委員長
- 自民党墨田総支部青年部長
- 墨田区議会自民党筆頭副幹事長
- 地域産業都市委員会委員長



山本とおる  
墨田区長  
伯父



松島みどり  
衆議院議員  
自民党政調会長代理



川松真一朗  
東京都議会議員  
都議会自民党 総務会長  
自民党都連幹事長代行

優しく誠実そしてパワフルな藤崎こうきさんを応援しています。

藤崎こうき  
後援会事務所

〒131-0033 墨田区向島5-43-18  
TEL:03-5637-7200 FAX:03-3624-5131  
E-Mail : officefujisaki@gmail.com  
URL : <https://k-fujisaki-sumida.jp>

公式サイト



Instagram



Line



# 藤崎こうきさんが実現したいこと。

## 経済

### 手取りを増やす

- 103万円の壁、都民税減税
- 前回の東京都議会議員選挙での公約である「都民税減税との整合性」をつける

### 都区財政調整制度

- 都区財政調整協議会の意向をふまえて都と協議

### ポイント還元事業

- 東京都独自ポイント還元事業について、各自治体が使いやすい補助メニューへの移行

## 地域・産業

### 工事単価の見直し

- 公共事業の入札不調が続いているため、その原因の一つに、東京都が作成している東京都工事設計単価表が物価高以前のものになっているため、改正を行う

### 都有地の活用

- 区議会でもとりあげてきましたが、区内にある未利用公有地（都有地）の活用について、区議会自民党・ファシリティーマネジメントと連携し、活用方法を見出す

### SICと連携したスタートアップ支援

- 東京都のスタートアップ支援とSICの連携を促し、従前のスタートアップだけでなく、世界に発信できる体制を構築する

## 防災

### 首都直下地震対策

- 首都直下地震などの大規模災害に対して、首都機能への打撃を最小限に食い止め、機能を維持する

### 高規格堤防と工業用水について

- 治水対策における高規格堤防について、国・都・区の連携の強化
- 工業用水の割引がなくなったことで、事業継続が困難な事業者支援

### 避難策の拡充

- 広域避難が必要となる場合の避難先の選定、帰宅困難者について民間企業と連携した避難場所の確保



## 子育て・教育

### 体験型学習の推進

- 「とうきょう すくわくプロジェクト」の推進により、主体的・協働的な活動を通じて環境の充実を図る

### 放課後対策

- 放課後子供教室の拡充
- 各自治体が使いやすい補助メニュー
- 地域コーディネーター・協働活動サポーター
- 協働活動支援員の負担軽減

### スポーツ振興

- 大規模スポーツイベント、大会の招致
- 部活動の地域移行支援
- スポーツ人口の増加

## 医療

### 都立病院の役割と民間病院支援

- 民間病院との差別化
- 高度な医療提供体制の確立
- 民間病院支援の拡充
- 2次医療圏の見直し

### 医療人材とのマッチング

- 看護師を含める潜在医療人材の活用
- 医療人材不足の民間病院へのDXを活用した人材マッチング

### 議会プロフィール

- 平成30年 29歳で初当選
- 令和元年 子ども文教委員会
- 令和2年 企画総務委員会  
決算特別委員会 副委員長
- 令和3年 地域産業都市委員会 副委員長
- 令和4年 墨田区議会自民党 副幹事長  
地域都市委員会  
災害対策特別委員会 副委員長
- 令和5年 墨田区議会自民党 副幹事長  
公園の在り方調査特別委員会 委員長
- 令和6年 墨田区議会自民党 副幹事長  
地域産業都市委員会 委員長



中学入学式の日に、父と祖父と撮った一枚です。  
当時、祖父は都議会議員として長く活動し、父は区議会議員として都政・区政の最前線に立っていました。  
本来であればこの後、父が都議会議員選挙にチャレンジする予定でしたが、病により志半ばで断念することになりました。

「背私公行」——私心を捨て、公のために尽くすという信念は、祖父から父へ、そして私にも確かに受け継がれています。  
穏やかに人に寄り添いながら道を切り開く祖父、真理を見抜きエネルギーで行動する父。  
その背中に憧れ、私はこの道を歩んでいます。

二人の姿勢を胸に刻み、これからも一歩一歩、努力を重ねてまいります。